

〔 経営指導員による伴走支援事例 〕

商工会支援事例

M&Aによる事業承継から 小規模事業者持続化補助金申請へ

■ 事業所紹介

今回、(有)西村機械さん(長船町)のM&Aによる事業承継と持続化補助金を申請している邑久町豆田にある(有)やぶもとプレスさんの取り組みについてご紹介します。

【事業内容】

邑久町に事業所があり、ステンレスやアルミの建築用金物の加工・製造をしています。

■ 取組内容

M&Aによる事業承継は、商工会が事業承継診断として専門家を派遣し、その後、岡山県産業新規財団の事業引継ぎセンターに事案を引継ぎました。その後、同財団により事業譲渡契約書等の締結が行われM&Aが成立しました。また、(有)西村機械が買収した後、商工会の支援により、小規模事業者持続化補助金を活用して溶接機と溶接スケール除去機を購入するようにJグランツで申請しています。

■ M&Aのポイント

取引先状況により今後、売上を伸ばしていくことができるのか。財務状況では、事業展開していく上で資金繰りが安定的にできるか、債務超過になっているのか等が目安となります。

今回は、どちらの面でも問題なく経営していくことが可能であると代表者が判断されました。買収した方になく新たな分野の会社を買収したことで、両社とも経営状況は互恵となっているようです。

■ 事業者の声

M&Aによる事業承継やJグランツによる小規模事業者持続化補助金の申請では、商工会の経営指導員の方に専門家派遣やアドバイス、申請支援をしていただきました。M&Aなど経験がないところを商工会にカバーしていただき大いに助かりました。

M&Aにより(有)やぶもとプレスを買収した(有)西村機械(本社)



商工会支援事例

小規模事業者持続化補助金を活用

■ 事業所紹介

今回は、1988年4月から牛窓町で経営されている(有)瀬戸の華さんです。創業してから今年で34年目になられます。

【事業内容】

漁業権を取得していることから、漁で獲った新鮮な魚等を磯料理として調理しお客様に提供されています。また、海沿いの高台にあることから、牛窓の景色のいいところでゆっくりと過ごして頂きたいとの思いから、飲食・旅館業をされています。

■ 取組内容

コロナ禍でまん延防止等重点措置の適用等により移動が制限され、当店の利用も大幅に減少しました。そこで、売上を回復させていくためバーベキューの日帰り・宿泊の新プランサービスを販売していくこととしました。今まで同社が提携している旅行会社用のホームページはありましたが、同社独自のホームページはなかったため、補助金を活用して新たに作成し、広く宣伝して行きました。

また、新たに作成した同社のホームページに誘導していくチラシを同時に作成し、人が多く訪れる施設等にそのチラシを備置させていただき、同社の新サービスを周知して行きました。

■ 事業所感想

補助金の事務処理は「たいへん」と巷ではよく聞きます。しかし、商工会に相談しながら、アドバイスのとおりにしていけば意外とスムーズに終わることができました。

補助金を活用して作成したホームページとチラシにより徐々にではありますが売上は回復傾向にあり、この補助金を申請してよかったと実感しています。



作成したホームページのTOPページとそのQRコード



商工会支援事例

《事業再構築補助金の活用事例》

■ 事業所紹介

長船町の長船チャレンジランドで製本会社を経営する「株式会社 オータニ」さんの取り組みについてご紹介します。

■ 支援のきっかけ

新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が減少傾向に、この危機からの脱却を目的に新たな事業として、令和3年8月よりハウスクリーニング事業を展開しました。このハウスクリーニング事業の展開にあたり、販路開拓と業務効率化のための設備投資について、社長より相談がありました。そこで、活用できる補助金として、「事業再構築補助金」の申請を提案しました。

■ 再構築のテーマ

製本事業とハウスクリーニング事業の互いの強みを活かした新サービス「製造業向けのクリニックサービス」を再構築のテーマとし、事業再構築補助金の申請支援を行いました。

■ 申請支援について

事業再構築補助金の申請を支援するにあたり、以下のことを重点にヒアリングしました。

- ・現在の事業の状況（強い・弱み・機会・脅威、財務状況、再構築補の必要性）
- ・新サービスが既存事業との相乗効果
- ・新サービスの収支計画と設備投入の効果

■ 補助金活用

上記のヒアリング項目を中心に社長が策定した事業計画書を商工会でブラッシュアップし、無事に採択となりました。当補助金を活用し、新サービスの業務効率化のための業務用エレベーター設置する予定です。現在、補助事業を実施中。

■ 社長からの声

瀬戸内市商工会さんの支援で工場の遊休エリアを活用した新サービスで会社の再構築を図るという構想が具体化でき感謝しています。



〈ハウスクリーニング事業のHP〉





商工会支援事例

《経営革新計画の取り組み》

■ 事業所紹介

長船町で飼料用油脂製造業と運送業を営む「有限会社モリワキ商事」さんの取り組みについてご紹介します。

■ 事業内容

食品製造業者から廃油を回収し、その廃油を原料に飼料用油脂を製造しています。

※飼料用油脂：鶏、牛、豚などの家畜の成育を促進させるための補助飼料。

■ 支援のきっかけ

飼料用油脂の生産拡大のために、玉島ハーバーアイランドに生産工場の新設を計画していました。

この工場新設にあたり、円滑に事業を開始させることを目的に、経営革新計画に取り組むこととなりました。

■ 経営革新計画について

【テーマ】

玉島ハーバーアイランドへの工場新設による飼料用油脂の増産体制構築

【取組内容】

- ・1基で原料を攪拌、貯蔵ができるタンクを14基導入
- ・従来タンクから規格を変更



- 飼料用油脂の生産量が中国地域No.1
- 製造リードタイムの短納期化

■ 循環型社会の構築を目指して

モリワキ商事さんは、使用済み食用油を回収し飼料用油脂の原料とすることで、廃食用油を100%リサイクルしています。廃食用油の回収サービスも展開していますので、回収の際は、モリワキ商事さんに依頼ください。

本社：長船町長船957-5

玉島工場：倉敷市玉島乙島新湊8264-19

電話 0869-66-6200（総合受付） ↑WEBサイトQRコード





商工会支援事例

《小規模事業者持続化補助金の活用事例》

■ 事業所紹介

瀬戸内市邑久町虫明で建設業を営んでいます株式会社松本工務店さんの取り組みについてご紹介します。

■ 事業内容

同社は創業から60年にわたり、地域の公共工事を主として携われ、近年、発展する瀬戸内市周辺の一般住宅の新築やリフォーム工事などを手掛けられています。

■ 支援のきっかけ

今後、民間工事の受注を獲得していくことに伴い、積極的な営業活動を行う必要があります。まずは、オンラインでの営業体制を構築するためにホームページをリニューアルしていくと同時にパンフレットやSNSを組み合わせた情報発信を行っていきたくらいので、同補助金を活用していきたいとの相談がありました。

■ 新事業の方針

公共工事依存体質から脱却していくため、当社の総合建設業としてのノウハウ、技術を活かして、リフォームなどの民間工事の受注拡大を図っていくこととしました。

■ 持続化補助金の取組と成果

積極的な営業活動を行う必要があることから、まずは、オンラインでの営業体制を構築するためにホームページをリニューアルしました。また、同時にパンフレットやSNSを組み合わせた当社事業の情報発信を行い、当社のホームページにも誘導していくようにしました。

これらの取組により、ホームページの閲覧数が増加し、問い合わせも徐々に増えてきています。今後は、着実に売上に計上していきたいと考えています。



リニューアルしたホームページとそのQRコード



商工会支援事例

《小規模事業者持続化補助金の活用事例》

■ 事業所紹介

牛窓町でペンション「モッキングバード」を経営する北中さんの取り組みについてご紹介します。

■ 事業所の特長

ペット（主に犬）と宿泊できるペンションとして人気。また、フレンチレストラン出身のオーナーシェフが作るフランス家庭料理が堪能できます。



(店舗外観)



(フレンチディナー)

■ 相談内容

コロナ禍でも集客が困難な状況にある。そこで魅力的なサービスをPRすることで、新規顧客につなげたい。

■ 新たな取組

「ペットと泊まれるペンション」という強みを活かし、宿泊者のペット（犬・猫）を対象にした「ペットマッサージ」を開始しました。

■ 持続化補助金の活用

今回の新サービス（ペットマッサージ）のPRに小規模事業者持続化補助金を活用しました。また、宿泊者とペットが満足して過ごせるための環境づくりとして、「薪ストーブ」を導入しました。

商工会では、当補助金の申請支援と補助事業のフォローアップを行いました。



↓HPのQR ご予約はこちら！



← ペットマッサージ（イメージ）



商工会支援事例

「瀬戸内市事業承継推進補助金の活用事例」

■ 事業所紹介

邑久町向山で造園業等を経営する株式会社トップランクさんの取り組みをご紹介します。

■ 事業所の特長

代表者の松井さんは、前職場を退職後、2010年、造園業として創業しました。また、子供の頃から乗り物が好きで、中古車店を週末限定でされています。

■ 相談の内容

令和4年1月、地元金融機関より、機械の整備が詳しい長所を伸ばし新たな分野へ進出をされてはどうかと打診があり、「しゃくり機」や「イカリ」などの製造販売をされている横山アンカーさん（邑久町本庄）を紹介され、事業承継先を探されているとの話を聞きました。

紹介を受け、両代表者が早速、面談し「M&A」で事業を受け継ぐこととなり、具体的な進め方などの相談に商工会へ来られ支援が始まりました。

※しゃくり機とは・・・釣り竿を本体に取り付け、仕掛けをゆっくりと動かす釣り用の機械です

■ 具体的な支援内容

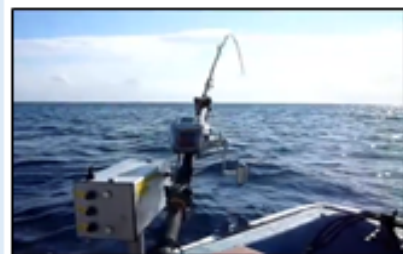
令和4年4月、松井さんの相談内容についてヒアリングを行い、M&Aでの事業承継を行うために事業計画書を策定。また、「瀬戸内市事業承継推進補助金」を申請し、事業を引き継ぐための資金の一部を補助金で確保することとしました。

6月に瀬戸内市へ補助金を申請。また、地元金融機関へも運転資金の相談を行いました。

8月、瀬戸内市事業承継推進補助金の採択を受け、計画に則り事業承継を行いました。

■ 現在

現在、松井さんは事業承継計画に則り事業を実施中で、横山さんより「しゃくり機」や「イカリ」の製造技術を学んでいます。また、既存顧客へのフォローアップや新たな販路開拓にも取り組んでいます。今後も商工会ではフォローアップを行います。



しゃくり機で釣りの釣果もUPするかも！？



商工会支援事例

《小規模事業者持続化補助金の活用事例》

■ 事業所紹介

邑久町下笠加でクリーニング店を運営されている株式会社マルマンさんの取り組みをご紹介します。

■ 事業所の特長

昭和43年、牛窓町でクリーニング店として創業。現在は邑久町に店舗を構えられ、ドライクリーニング、染み抜き、衣料品の保管サービス他を提供されています。

■ 相談の内容

瀬戸内市内の大手同業者の方が営業時間が長く、また、定休日が少ないため、来店客数に影響が出ていた。その為、今後の経営について悩んでいたところ、お客様から「営業時間外の引き取りは出来ませんか？」と相談された事をヒントに、同業者が取り組んでいない「無人クリーニングロッカー」を駐車場に設置し、お客様の利便性を向上させたいとの事で商工会へ来会されました。事業者とのヒアリングで岡山県内では初の取り組みという事が分かり、専門家の相談を交えながら事業計画書を策定し販路開拓に取り組む事となりました。

■ 具体的な支援内容

- 4月 事業者からの相談を受け事業所を訪問
経営課題についてヒアリングを実施
⇒持続化補助金を申請することに
経営計画書の策定を開始する
- 5月 課題解決のために専門家相談を実施
事業計画を最終確認し持続化補助金を申請
- 9月 同補助金が採択
- 10月 事業計画書に則り、事業開始

■ 現況

現在、「24時間クリーニング受け渡しサービス」を早急に開始出来るよう、ロッカー製造メーカーと操作方法の研修を受講中です。

また、広報活動としてチラシやHPの改修をデザイン専門店へ依頼を行っており、年末までにサービスの提供を開始する予定です。

商工会による支援を継続中です。



導入したクリーニング受け渡しロッカー



(株)マルマン HP

商工会支援事例

《小規模事業者持続化補助金の活用と 販路開拓支援》

■ 事業所紹介

邑久町に厨房を構え、タコス屋外イベントで販売する「畑丈(はたけ)」さんの取り組みをご紹介します。

■ 補助金の活用

コロナ禍で屋外イベントが中止・延期となり、出店機会が減少していることが経営課題で、解決策としてキッチンカーによる移動販売事業に取り組むこととしました。

本事業に取り組むにあたり、小規模事業者持続化補助金を活用してキッチンカーを導入、食べ歩きがしやすい新メニューを開発し、売上拡大を目指しました。



☆ 猪肉スパイスカレーロール

猪肉のスパイスカレーと手作りソイドレッシング、季節の野菜などをチャパティ（平たい生地）でまるごとロールサンド。（新メニュー）

■ 事業効果

キッチンカーの導入で保健所の指導に基づいた安全な調理体制の確立と調理設備の拡充につながり、観光・商業施設への出店提案がしやすくなりました。

また、出来立ての提供やメニューラインナップの拡充、提供スピードの向上により、お客様の満足度向上にもつながりました。

■ 販路開拓支援

商工会では、移動販売の販路拡大を支援するために、岡山県商工会連合会が主催する「『オールおかやま』商工会マルシェ」への出店をサポートしました。



☆ マルシェ出店の様子

10月22日(土)、岡山市サウスヴィレッジで開催。約8,800名が来場



☆ 畑丈InstagramQR

キッチンカー出店や新メニューの情報は、←のQRよりご確認ください。

商工会支援事例

《小規模事業者持続化補助金の活用事例》

■ 事業所紹介

牛窓町で[あなご料理専門店](#)と[民宿](#)を営む「青島」さんの持続化補助金を活用した取り組みについてご紹介します。

■ 補助金の活用

今回、青島さんはあなご料理店の売上拡大に向けて、店舗改装とあなご料理のメニュー開発に取り組みました。

店舗改装にあたって、「和」を基調とした店舗への改装と出入口のバリアフリー改修に当補助金を活用しました。

また、あなご料理の新メニューとして、観光客をターゲットに「あなごしゃぶしゃぶ（8,800円/1名）」の提供を開始しました。



☆ あなごしゃぶしゃぶ

10～2月までの限定メニュー。
1人タイプ小鍋で提供、あなご飯
(ハーフサイズ)・あなご1本揚げ
天ぷら・その他おまかせ料理。

■ 店舗改装（改修後）



店舗玄関を黒をアクセントに、のれんと行燈を取り付け、趣のある雰囲気仕上げました。また、車椅子でも出入りしやすいように、出入口の段差をなくし、扉も以前よりも開けやすいタイプに変更しました。

■ 事業効果

当補助金の取り組みにより、9月～12月の4ヵ月の売上高（飲食部門）が前年比で45.9%増。

また、店舗改装したことで、あなご料理専門店としてのイメージアップにつながり、店格を上げることができました。これにより、値上げがお客様に受け入れていただきやすく、客単価向上にもつながりました。